

原ゆうじ市政報告 VOL.59

TEL&FAX047(367)6754 メールアドレス yuji.hara88@gmail.com

ブログ(原ゆうじの日記)も好評配信中！ 公式 HP:hara88.mobi



(原ゆうじのプロフィール)
1965年松戸生まれ 上本郷小、六中、立教高校、立教大学理学部化学科卒。長瀬産業(商社)勤務を経て現在、ベーカリー店経営
H22年市議初当選、現在2期目妻、4子(3男1女)の6人家族

松戸市議会議員 原ゆうじの市政最新レポート！平成30年秋号

なぜ？「賛否の公開」請願が**否決**！

信じられない！ 議員の賛成 or 反対までもや非公開に！

市議会議員が議案に「賛成したのか反対したのか公開しない松戸市議会！本当にこれでいいのか！

現在の松戸市議会は、未だに、議員がどの議案に賛成したのか反対したのかを市民の皆様に公開していません！そうした中、9月議会において市民の方から「自分が投票した議員が、議案に対して反対したのか賛成したのか知りたい」として個々の議員の「議案に対する賛否の公開」を求める請願が提出されました。さて、現在の公開状況は？

県内で広がる賛否公開(37市中32市実施)！未公開はわずか5市のみ！

千葉県内32市の公開状況 H30年8月現在

公開している県内自治体(市)数	公開単位	公開方法
千葉市など6市	会派毎	議会報&HP
市川市など11市	個人毎	議会報&HP
習志野市1市	会派毎	議会報のみ
佐倉市など11市	個人毎	議会報のみ
我孫子、野田市など2市	個人毎	HPのみ

30年8月現在、千葉県内37市を調査した結果、何等の形で賛否の公開をしている市は、32市にのぼることがわかりました。

逆に、まったく公開していないのは松戸市を含め5市(いすみ、松戸、浦安、鎌ヶ谷、勝浦)のみ。

また、公開は、左表のように会派単位ではなく個人単位での公開が24市と多くなっています。

納得いかない委員会審議！本質の議論が置き去りに！

先に行われた委員会では、賛否の確認方法をどうするのか、議会だよりの紙面確保をどうするのかといった賛否公開への課題ばかりが挙げられました。しかし、本質の議論は、松戸市議会として**賛否公開を行うのか行わないのか**ということだったのではないのでしょうか？本質の議論を避けた委員会審議。全く納得いかないものでした。

悪夢の9月28日！請願が否決に！これでいいのか松戸市議会！

議会運営委員会での審議を経て、9月議会最終日の9月28日に、議員全員による採決が行われました。

しかし、結果は信じられないことに、**賛成13、反対30で否決**！となってしまいました。

ネバーギブアップ！今後も原ゆうじは公約「開かれた松戸へ！賛否の公開を！」達成を諦めず目指します！

～果たして、どちらが正しい判断なののでしょうか？～

請願(賛否公開)に**賛成13人**

政策実行フォーラム(6人)
原ゆうじ、二階堂剛、谷口薫、関根シロー、DELI、増田かおる

日本共産党(5人)
宇津野史行、高橋妙子、高木健、山口正子、平田きよみ

無所属2人
山中啓之、中田京

VS

請願(賛否公開)に**反対30人**

松戸自民(10人)
杉山よしひろ、石井勇、鈴木大介、大塚健児、大谷茂範、木村みね子、小沢あけみ、平林俊彦、田居照康、張替勝雄

公明党(10人)
織原正幸、城所正美、石川龍之、飯箸公明、諸角由美、伊東英一、高橋伸之、岩瀬麻理、松尾尚、鈴木智明

市民クラブ(7人)
末松裕人、中川英孝、大井ちとし、山口栄作、渋谷剛士、市川恵一、岩堀研嗣

無所属(3人) 大橋ひろし、桜井秀三、箕輪信矢

*市民クラブ、深山議長は採決には加わりません。(順不同、敬称略)

過去最高、約54億円の税金投入！ 29年度も大赤字！市立2病院！

大丈夫か？病院経営！9月議会、平成29年度決算について委員会審議され、市立病院事業でなんと！過去最高の約54億円もの税金投入が2病院（千駄堀&東松戸）にされたことが明らかになりました。

内訳は、千駄堀新病院（4～12月までは上本郷）47億4260万円、東松戸病院（梨香苑含む）6億1302万円で病院事業合計では、53億5562万円でした。売り上げは2病院合計で約165億円。なので、売り上げに対して約37%もの税金を投入しなければ経営が成り立たなかったこととなります。民間であれば倒産間違いなしの水準です。

大赤字、真の理由は？病院から「赤字理由は、千駄堀新病院の開院に伴い引越し前に入院患者の抑制を行ったから」との説明でしたが、これはあらかじめわかっていたことで、予算もこの影響を考慮したものであったはず。正直、理由になっていないと思います。本当の赤字理由は、そもそも予算（収益見込み）が高めに設定されていることと、人件費比率が高いことと思われる。

病院運営審議会の答申出る！

現在、右表のように大赤字の2病院の今後については、早く結論を出さなければなりません。現在、医師や大学教授などで構成される審議会に市は丸投げしています。

そしてついに、9月末に東松戸病院について「来年度までの数字（決算値）を見て、結論を出すべき。結果が悪ければ、民間移譲など抜本的な改革をすべき」との答申が出されました。

市立病院、平成23、26、29年度、税金投入額表（単位：百万円）

	23年度決算	26年度決算	29年度決算
上本郷医業収益（売上）	13035	13578	14506
上本郷医業費用	13622	15372	17374
上本郷繰入金（税金投入額）	1610	2701	4743
	23年度決算	26年度決算	29年度決算
東松戸医業収益（売上）	1708	1599	1706
東松戸医業費用	2094	2338	2373
東松戸繰入金（税金投入額）	669	1024	613

市は2つ病院を経営出来るのか？1つにすべきでは！

東松戸病院をどうするか？本当に市は2つ病院を経営出来るのか？正直私は厳しいと思います。ではどちらを？といえば、千駄堀は多額の費用をかけようやくできた病院ですので、やめるわけにはいきません！となれば、東松戸の病院ということになるかと思えます。東松戸病院は、昭和43年に建設されており、仮に続けるとしたら、建て替えは必須で、その場合、最低80億円以上の費用が必要と思われま。この費用捻出は容易なことではありません。

答申は来年度まで、結論持ち越しとしていますが、赤字状況を踏まえ「議論は今から始めるべき！」と考えます。

上本郷旧病院跡地の警備に年4000万円！それは、もう一つ、棚上げしている上本郷旧病院跡地の問題があるからです。年間4000万円ほどの警備費用をかけそのまま放置が続く跡地。東松戸病院と合わせ、1年解決が遅れば、6億円以上もの税金投入となるわけで、今すぐに議論は始めて一刻も早い解決をしなければならないと考えます！

原ゆうじの考え！東松戸病院、廃止も含め民間譲渡など経営

形態の見直し検討を！上本郷病院跡地活用の早期決定を！

東松戸病院の赤字は不可避！手術などなく低診療単価の東松戸病院は、手術など高い単価の千駄堀病院と比べ、どうしても人件費比率が高騰し、赤字解消は不可能と思われま。とはいえ、廃止となれば、東松戸病院の役割である千駄堀新病院の退院患者の受け入れはどうするのか？が問題となります。つまり、東松戸病院を市で経営するのは難しくても、病院の機能（役割）は必要ということでここをどうするかが今後の課題と思えます。ではどうしたらいいの？

原ゆうじの考え！東松戸病院の機能を民間病院へ引き継ぐ（営業権の譲渡）ことも選択肢の一つとして検討すべきではないかと思えます。具体的には、東松戸病院用地もしくは、上本郷病院跡地の民間病院への売却を視野に入れるべきと思えます。いずれにしても病院事業への税金投入はあまりに過大であり、これを少なくすれば、他の分野（子育てなど）に使えるお金が増やすことができるはず。原ゆうじは病院の経営問題、早期解決に向け全力で取り組みます！！

～原ゆうじ市政報告会のお知らせ～ 問い合わせ TEL 070-5540-9565

10月27日（土）PM4時～5時（無料、予約不要）

北松戸会館（当日 TEL 365-2166 北松戸ハローマート裏）

5時30分～後援会主催懇親会（有料） 皆様のお越しをお待ちしております！！